

Fukui Prefecture
都市計画事業

福井駅付近連続立体交差事業

えちぜん鉄道高架化完成



AOSSA屋上から福井駅付近を望む(平成30年6月撮影)

福井県
福井駅周辺整備鉄道高架化事業促進期成同盟会

施工順序図（福井駅部）

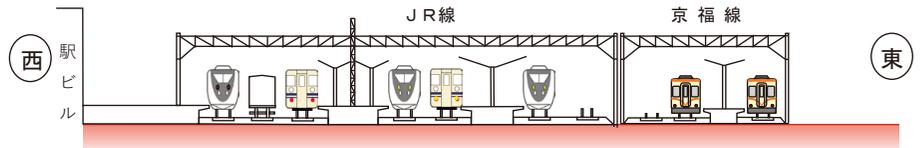
福井駅部では、仮線方式による施工方法が採用されました。

まず、京福線（現在のえちぜん鉄道）の東側に仮の線路を敷設し、京福線を切替え、今まで京福線があったところにJRの仮の線路を敷設し、JR線を切替えました（②）。その後、従来のJR線の場所にJR線高架本体を建設し、平成17年4月18日にJRの高架切替を行いました（③）。

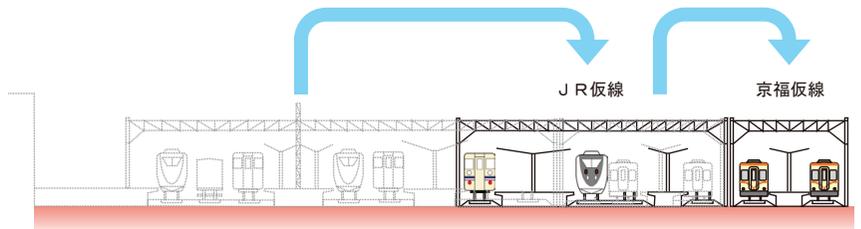
また、JR線高架切替と同時期に、北陸新幹線福井駅部の認可がなされ、JRの仮線があったところに新幹線高架が建設されました。京福から鉄道事業を譲渡されたえちぜん鉄道は、先行整備された北陸新幹線福井駅部高架上に仮線を切替えました（④）。仮線切替後、北陸新幹線高架の東側に高架本体を建設し、平成30年6月24日にえちぜん鉄道の高架切替を迎えました（⑤）。

今後は、えちぜん鉄道の仮線を撤去し、北陸新幹線の工事が進められます。

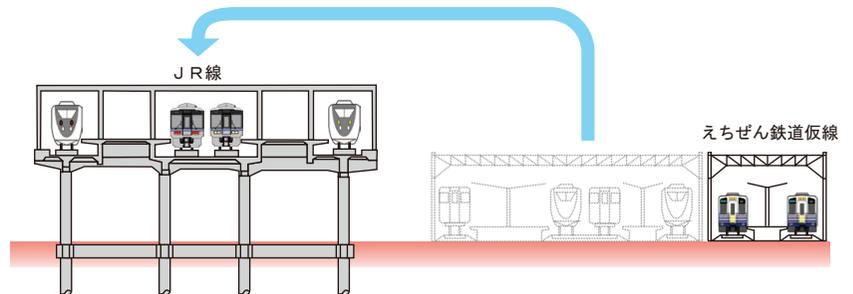
① 着工前



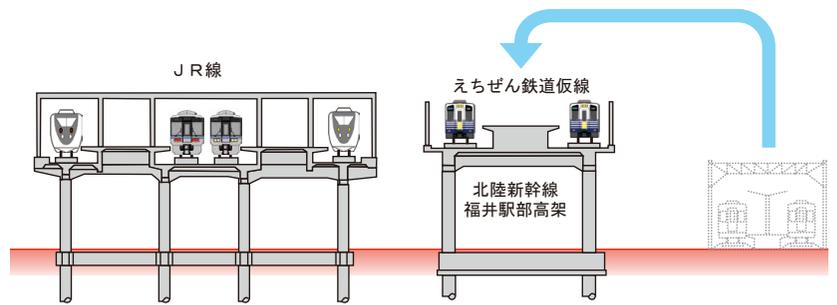
② 京福電鉄仮線切替（平成9年3月）
JR北陸本線仮線切替（平成12年6月）



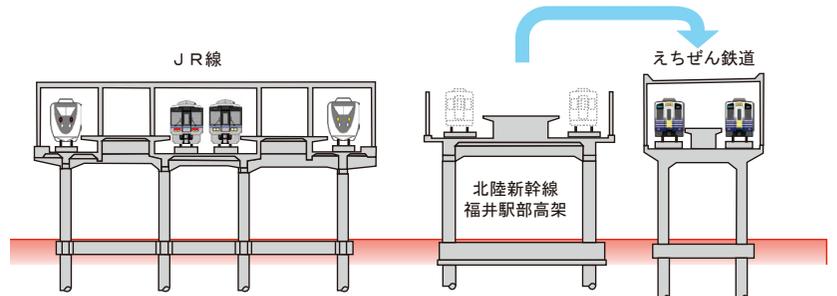
③ JR北陸本線高架切替（平成17年4月）



④ えちぜん鉄道仮線切替（平成27年9月）



⑤ えちぜん鉄道高架切替（平成30年6月24日）



⑥ 北陸新幹線建設

えちぜん鉄道の仮線を撤去した後、北陸新幹線の工事が本格化します。

福井駅付近連続立体交差事業について

事業概要

本事業は、JR北陸本線、えちぜん鉄道 勝山永平寺線・三国芦原線の福井駅付近約6.3kmにおいて鉄道を高架化することにより、5箇所の踏切を除去し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業です。

	JR北陸本線	えちぜん鉄道		
		勝山永平寺線	三国芦原線	
事業区間	福井市みのり1丁目～福井市開発町57字	福井市大手2丁目～福井市長本町33字	福井市宝永1丁目～福井市開発町67字	
延長	約3.3km	約2.3km		約0.7km
駅施設	福井駅 ホーム長300m 2面5線	福井駅 ホーム長63m 1面2線	新福井駅 ホーム長45m 2面2線	福井口駅 ホーム長105m 1面3線
交差道路整備箇所	幹線道路8箇所、その他の道路19箇所			
除却踏切	5箇所【木田・足羽川・宝永・清川(福井口)・志比口】			
総事業費	約688億円(うち えちぜん鉄道 約234億円)			
事業期間	平成3年度～平成31年度			
事業主体	福井県			

事業経過

年月	主な出来事
昭和59年5月	福井駅周辺整備構想策定(～昭和61年3月)
昭和60年5月	「福井駅周辺整備鉄道高架化事業促進期成同盟会」結成
昭和63年4月	事業採択
平成3年3月	都市計画決定(JR北陸本線、京福電鉄)
平成4年3月	事業認可(JR北陸本線、京福電鉄)
平成8年3月	京福電鉄 仮線 工事着手
平成9年3月	京福電鉄 仮線 供用開始
平成9年6月	JR北陸本線 仮線 工事着手
平成12年5月	JR北陸本線 高架本体 工事着手
平成12年6月	JR北陸本線 仮線 供用開始
平成15年2月	京福電鉄からえちぜん鉄道に鉄道事業譲渡
平成17年4月	JR北陸本線 高架切替
平成17年4月	北陸新幹線 福井駅部 工事実施認可

年月	主な出来事
平成18年9月	北陸新幹線 福井駅部 工事着手
平成19年12月	えちぜん鉄道 車両基地 工事着手
平成21年2月	北陸新幹線 福井駅部 完成
平成21年3月	えちぜん鉄道 車両基地 完成
平成24年3月	えちぜん鉄道高架化の新たな方針を決定(北陸新幹線東側に単独高架)
平成24年6月	北陸新幹線 金沢・敦賀間 工事実施認可
平成24年12月	都市計画変更(えちぜん鉄道)
平成25年3月	事業認可変更(えちぜん鉄道)
平成25年12月	えちぜん鉄道 仮線 工事着手
平成27年9月	えちぜん鉄道 仮線 供用開始
平成27年12月	えちぜん鉄道 高架本体 工事着手
平成30年6月24日	えちぜん鉄道 高架切替



お問い合わせ

福井県土木部都市計画課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
電話/0776-20-0499 FAX/0776-20-0693

福井県福井駅周辺整備事務所

〒910-0005 福井県福井市大手2丁目4番13号
電話/0776-28-5940 FAX/0776-28-5943

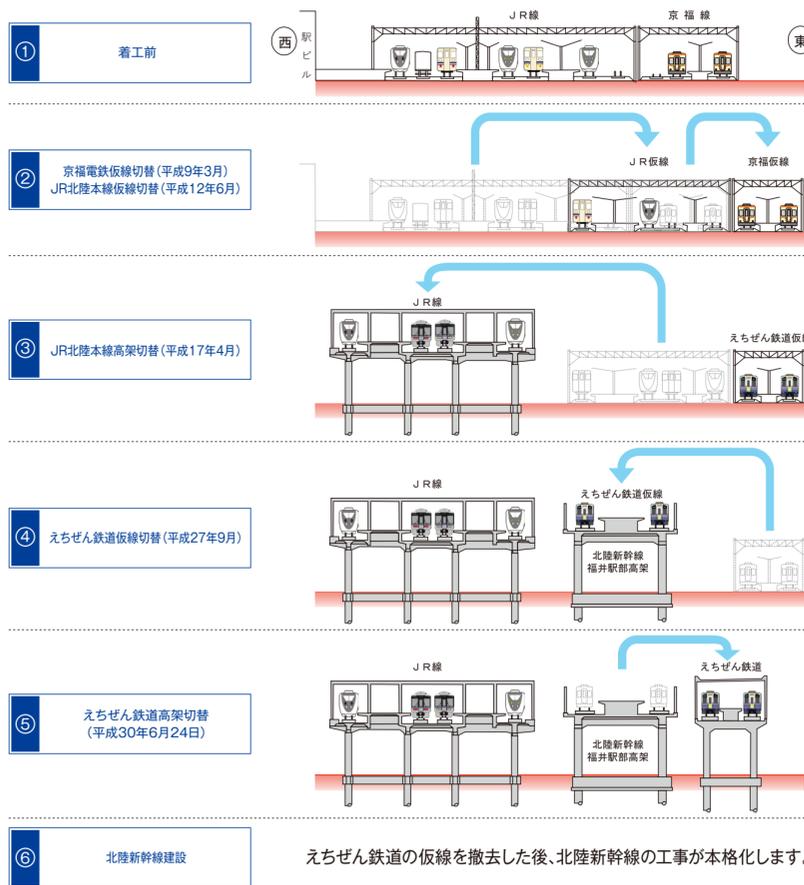
施工順序図(福井駅部)

福井駅部では、仮線方式による施工方法が採用されました。

まず、京福線(現在のえちぜん鉄道)の東側に仮の線路を敷設し、京福線を切替え、今まで京福線があったところにJRの仮の線路を敷設し、JR線を切替えました(②)。その後、従来のJR線の場所にJR線高架本体を建設し、平成17年4月18日にJRの高架切替を行いました(③)。

また、JR線高架切替と同時期に、北陸新幹線福井駅部の認可がなされ、JRの仮線があったところに新幹線高架が建設されました。京福から鉄道事業を譲渡されたえちぜん鉄道は、先行整備された北陸新幹線福井駅部高架上に仮線を切替えました(④)。仮線切替後、北陸新幹線高架の東側に高架本体を建設し、平成30年6月24日にえちぜん鉄道の高架切替を迎えました(⑤)。

今後は、えちぜん鉄道の仮線を撤去し、北陸新幹線の工事が進められます。



えちぜん鉄道の仮線を撤去した後、北陸新幹線の工事が本格化します。



お問い合わせ

福井県土木部都市計画課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
電話 / 0776-20-0499 FAX / 0776-20-0693

福井県福井駅周辺整備事務所

〒910-0005 福井県福井市大手2丁目4番13号
電話 / 0776-28-5940 FAX / 0776-28-5943

Fukui Prefecture
都市計画事業

福井駅付近連続立体交差事業

えちぜん鉄道高架化完成



AOSSA屋上から福井駅付近を望む(平成30年6月撮影)

福井県

福井駅周辺整備鉄道高架化事業促進期成同盟会

福井駅付近連続立体交差事業について

事業概要

本事業は、JR北陸本線、えちぜん鉄道 勝山永平寺線・三国芦原線の福井駅付近約6.3kmにおいて鉄道を高架化することにより、5箇所の踏切を除去し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業です。

	JR北陸本線	えちぜん鉄道		
		勝山永平寺線	三国芦原線	
事業区間	福井市みのり1丁目～福井市開発町57字	福井市大手2丁目～福井市長本町33字	福井市宝永1丁目～福井市開発町67字	
延長	約3.3km	約2.3km	約0.7km	
駅施設	福井駅 ホーム長300m 2面5線	福井駅 ホーム長63m 1面2線	新福井駅 ホーム長45m 2面2線	福井口駅 ホーム長105m 1面3線
交差道路整備箇所	幹線道路8箇所、その他の道路19箇所			
除却踏切	5箇所【木田・足羽川・宝永・清川(福井口)・志比口】			
総事業費	約688億円(うち えちぜん鉄道 約234億円)			
事業期間	平成3年度～平成31年度			
事業主体	福井県			

事業経過

年月	主な出来事	年月	主な出来事
昭和59年5月	福井駅周辺整備構想策定(～昭和61年3月)	平成18年9月	北陸新幹線 福井駅部 工事着手
昭和60年5月	「福井駅周辺整備鉄道高架化事業促進期成同盟会」結成	平成19年12月	えちぜん鉄道 車両基地 工事着手
昭和63年4月	事業採択	平成21年2月	北陸新幹線 福井駅部 完成
平成3年3月	都市計画決定(JR北陸本線、京福電鉄)	平成21年3月	えちぜん鉄道 車両基地 完成
平成4年3月	事業認可(JR北陸本線、京福電鉄)	平成24年3月	えちぜん鉄道高架化の新たな方針を決定(北陸新幹線東側に単独高架)
平成8年3月	京福電鉄 仮線 工事着手	平成24年6月	北陸新幹線 金沢・敦賀間 工事実施認可
平成9年3月	京福電鉄 仮線 供用開始	平成24年12月	都市計画変更(えちぜん鉄道)
平成9年6月	JR北陸本線 仮線 工事着手	平成25年3月	事業認可変更(えちぜん鉄道)
平成12年5月	JR北陸本線 高架本体 工事着手	平成25年12月	えちぜん鉄道 仮線 工事着手
平成12年6月	JR北陸本線 仮線 供用開始	平成27年9月	えちぜん鉄道 仮線 供用開始
平成15年2月	京福電鉄からえちぜん鉄道に鉄道事業譲渡	平成27年12月	えちぜん鉄道 高架本体 工事着手
平成17年4月	JR北陸本線 高架切替	平成30年6月24日	えちぜん鉄道 高架切替
平成17年4月	北陸新幹線 福井駅部 工事実施認可		